「女性デジタル人材育成事業業務委託」契約結果

女性デジタル人材育成事業業務委託について、公募型プロポーザル提案方式で受託候補者を特定し、次のとおり契約しました。

1 件 名 女性デジタル人材育成事業業務委託

2 委託内容 女性デジタル人材育成に係る受講者の募集、研修プログラ

ムの企画・運営、就労支援の企画・運営、業務報告書等の

作成

3 契約の相手方 TRUNK株式会社

4 契約金額 9,996,800円

5 契約日 令和5年9月6日

6 評価結果

提案者	評価点数	順位
TRUNK株式会社	702	1
株式会社MAIA	693	2
ピーシーアシスト株式会社	534	4
株式会社アーシャルデザイン	573	3

7 評価基準・評価委員会開催経過等

委員会開催日時及び開催場所	令和5年7月27日(木) 午後1時から午後4時30分まで 市庁舎18階 みなと6会議室
評価委員の出席状況	出席6人/委員数6人
議事内容	ヒアリング、提案書の評価、集計、集計結果の確認、受託候補者の特定
評価基準	別紙のとおり

8 問い合わせ先

政策局男女共同参画推進課 後藤、今西

電話 045-671-2017 E-mail <u>ss-danjo@city.yokohama.jp</u>

提案書評価基準 (別紙2)

(1) 評価方法
ア 評価委員 1 人あたり 161 点満点とし、下記評価項目について評価を行い、合計得点の高い者を特定する。
イ 提案内容及び実施体制のいずれかの評価項目の評価点が 1 点となった者は、原則として選定しない。
(2) 評価素員の場合の措置
評価委員の採点の合計点数が同点の場合、次の順序で上位の提案をプロポーザルの上位者とする。
ア 加重倍率が 5 の項目の合計得点が上位の者
イ 5 点の評価点項目が多い者
ウ 加重倍率が 5 の項目に 2 点以下の評価点がない者

		(評価の視点)	点数		
	項目		良い>>普通>>良くない	倍率	満点
事業目的に対する理解度 過去の業務実績 受講生の募集方法 研修の企画・運営 受講生の離脱防止対策 就労支援の企画・運営 事業効果検証方法 予算配分計画	事業目的に対する理解度	横浜市内企業においてどのようなデジタル人材が 求められているのかを把握し、本事業の目的を十分 に理解したうえで事業企画がなされているか。	5 · 4 · 3 · 2 · 1	3	15
	過去の業務実績	本業務を実施するにあたり、過去にデジタルスキル を学ぶ研修を開催し、研修受講者をデジタル分野の 企業への就労に結びつけた実績があるか。	5 · 4 · 3 · 2 · 1	3	15
	受講生の募集方法	研修対象者に対して本事業の実施が伝わるよう、効 率的かつ効果的な広報計画を作成しているか。	5 · 4 · 3 · 2 · 1	4	20
	研修の企画・運営	受講者が就労に直結するデジタルスキルを習得す ることが可能な内容となっているか。	5 · 4 · 3 · 2 · 1	5	25
	受講生の離脱防止対策	受講者の理解度を把握するための進捗管理や相談 対応など、きめ細かな支援を実施し、受講者の離脱 防止のための工夫がされているか。	5 · 4 · 3 · 2 · 1	5	25
	就労支援の企画・運営	受講者が円滑に就業することができるよう、個々の スキルや希望に応じて適切な伴走型の就労支援を 実施することができるか。	5 · 4 · 3 · 2 · 1	5	25
	事業効果検証方法	アンケート調査や追跡調査を実施し、委託者が今年度の事業内容に対する分析や受講者の就労後の定着状況の把握をすることができるか。	5 · 4 · 3 · 2 · 1	3	15
	予算配分計画	上限額(1,000万円)を踏まえ、事業内容に対して 妥当性があり、かつ効率的な予算配分計画になって いるか。	5 · 4 · 3 · 2 · 1	1	5
実 人員体制 施 体 制 スケジュール管理・情報共有	業務を遂行するのに十分な人員・組織体制が提案されているか。	5 · 4 · 3 · 2 · 1	1	5	
	スケジュール管理・情報共有	適切なスケジュール管理及び情報共有がなされる 業務管理体制が提案されているか。	5 • 4 • 3 • 2 • 1	1	5
企業としての取組	ワークライフバランス、障害者雇 用、健康経営に関する取組	次の項目を満たしているか(1つ満たすごとに1点を加算) □次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定(従業員 101人未満の場合のみ加算) □女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定(従業員301人未満の場合のみ加算) □次世代育成支援対策推進法による認定の取得(くるみんマーク)、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定の取得、又は、よこはまグッドバランス企業(旧「よこはまグッドバランス質」)認定の取得 □青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得 □障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.3%の達成 ※達成している(従業員 43.5人以上)、又は障害者を1人以上雇用している(従業員 43.5人未満) □健康経営銘柄、健康経営優良法人(大規模法人・中小規模法人)の取得、又は、横浜健康経営認証	6 · 5 · 4 · 3 · 2 · 1	1	6
		のクラス AAA 若しくはクラス AA の認証 合計			161
1					101